

R7年12月号

～図書館だより～

優勝

令和7年度ビブリオバトル牟婁地域大会

2年2組 **佐々木寧子**さんです！

11月21日、熊野市文化交流センターで開催されました。

12月26日に開催される県大会に出場します！がんばってください！！

紹介した本は『**禁忌の子**』（山口未桜）。

佐々木さんはこのタイトルについて熱く語りました。

「禁忌の子」とは、どういう意味なのか。「禁止」の「禁」に、「忌まわしい」の「忌」。あんまりいい意味ではないですね。作者はどうしてそう付けたのか。最後の最後にタイトルの伏線回収がきれいにされ、なるほど、と納得。私はとてもすっきりとした気持ちになりました。

同じシリーズの『**白魔の檻**』も本校図書館にあります！



熊野市立図書館がビブリオバトルで紹介された本の展示コーナーを作ってくれました！

～長期貸し出しのお知らせ～

12月11日(木)から長期貸し出しを開始します。
返却期限は2026年1月9日(金)。

年末年始、読書を楽しんでください！



＝新刊おすすめ本＝

『クリスマス・プディングの冒険』

アガサ・クリスティー

6編の短編集です。表題作では名探偵ポアロがクリスマス・パーティーに参加します。外国の王子の宝石を盗んだ犯人をさがすためです。

ところがポアロに「クリスマス・プディングを食べてはいけない」という手紙が届きました。結果は？

『オーロラが見られなくても』 近藤史恵

5つの短編集、5人の主人公が美しい景色や未知の料理に出会いながら新たな一步を踏み出す再生の物語。

いろいろな悩みをかかえた主人公が、異国で前向きな気持ちをとります。